

# 機能性コーティング材料調整システム (新規設備) の紹介

精密・電子・航空技術部門

令和3年度に工業技術総合センター（精密・電子・航空技術部門：岡谷市）に導入した機能性コーティング材料調整システムについてご紹介します。この設備は、設備利用と依頼試験・技術相談を通して県内企業の皆様にご利用いただくことが可能ですのでご活用下さい。

## ■ 装置概要

電子材料等の素材表面に機能性を付与するコーティング処理の実施および試作サンプルを評価する装置です。

大気圧プラズマ照射、レーザー照射装置、UVオゾン改質、スピンドット、ディップコートなどによる試作が可能です。試作サンプルについては、接触角測定、強度試験などの評価が可能です。

## ■ 主な装置と仕様

各装置の外観および仕様は以下の通りです。

- ・大気圧プラズマ照射装置



メーカー	日本プラズマトリート (株)
モデル名	FG5001
ガス種	空気、酸素、窒素(水素)
可動範囲	450×550×150mm

- ・レーザー照射装置



メーカー	キーエンス (株)
モデル名	MDX2500、MDU1000C
レーザー波長	1064nm、355nm
照射範囲	125×125mm

- ・UV オゾン改質装置



メーカー	アイグラフィックス (株)
モデル名	OC-250315
最大試料サイズ	100×100mm
ランプ	低圧水銀ランプ

- ・スピンドット、ディップコーター



スピンドット	ディップコーター
ミカサ (株)	(株) 魁半導体
最大回転数 8000rpm	ストローク 300mm
サイズ 75×75mm	速度 20μm/sec~8mm/sec

## ■ ご利用について

本装置は、依頼試験・設備利用のほかに、共同・受託研究などで県内企業の皆様にご利用いただくことが可能です。ご不明な点については、遠慮なくお問い合わせ下さい。

本装置は、令和2年度補正内閣府地方創生拠点整備交付金事業により導入しました。

長野県工業技術総合センター  
精密・電子・航空技術部門 化学部 永谷聡  
TEL:0266-23-4053 FAX:0266-23-9081  
E-Mail:seimitsushiken@pref.nagano.lg.jp